

1	2
3	4
5	6

1.稲作体験では、稲を刈ってはさぎ掛け(天日干し)をします。2.「道普請」。ボランティアの皆さんに手伝ってもらい、側溝の掃除をします。3.飲める湧き水で育てた棚田米「山清水米」の生産者、池谷の曾根さん。4.市内の高校生が主体となって企画し、中心市街地の商店街で開催した高校生まちなか文化祭。5.市民みんなでまちへの想いを語り合う「にぎわいSESSION」。6.「まちなかBBQ」。バーベキュー大会で、楽しみながらまちのことを語り合いました。

中心市街地活性化基本計画

市では「十日町市中心市街地活性化基本計画」を策定し、2013年6月28日、内閣総理大臣から認定を受けました。「市の顔」であり「抛り所」である中心市街地に活力を取り戻し、まちなかのにぎわいを、十日町市の元気へつなげていくために、市民・事業者・関係団体・行政などが今後概ね5年の間に取り組む事業を計画としてまとめたものです。基本理念は、「新たなにぎわい」に満ちた「魅力あるまち」の創造～「安心・快適・ときめき」のまちづくり～です。

NPO法人十日町市地域おこし実行委員会

2012年4月設立。現在会員数は70人を超え市外の会員も多い。地域内外の協力・協働で持続可能な循環型の社会モデルを目指し、100年持続する新しい村づくりを進めています。

NPO法人にぎわい

2012年8月設立。現在会員約40人。法律に基づく中心市街地整備推進機構として、市が指定していて、商工会議所と共に中心市街地活性化協議会の指定構成員として「持続可能なにぎわいづくり」に取り組んでいます。

Local Revitalization Community building・local development

We want the future Tokamachi City to have a lively city center and countryside.

Mr. Hiroshi Yamamoto is the representative director of the Tokamachi Local Development Executive Committee (non-profit organization). He is working hard day and night with a wish to “energize Japan with the power of the countryside” through the local revitalization of marginal villages with aging populations such as Ikedani and old Iriyama, and the national networking of local development.

Ms. Kozue Takizawa is the vice president of the non-profit organization Nigiwai (Tokamachi City Center Planning Organization). With her love of the city combined with her wish to “boost Tokamachi City from the city center”. She is engaged in various activities for revitalizing the city center, focusing on creating places and networks in which organizations and those involved in the revitalization can interact.

【开展城镇与乡村建设】 把未来的十日町市建成一座“城区” 与“乡村”双繁荣的城市。

山本浩史 (Yamamoto Hiroshi) 是NPO法人十日町市地区振兴実行委员会的代表理事。他为了实现“发挥乡村力量，恢复日本活力”的理想，正在通过振兴和发展边远山村经济的全国网络，为恢复老龄化程度不断加剧的池谷村、入山村活力，夜以继日地勤奋工作。

滝泽梢 (Takizawa Kozue) 是NPO法人NIGIWAI (十日町市中心市街地整備推進機構) 的副理事长。她为了振兴中心市区经济，开展着各项工作。其中包括为“爱十日町市，想以振兴中心市区经济带动整个十日町市发展”的人和团体提供交流平台和渠道。



「まちなか」と「山間地」に
ベルトをかけて
面白いことをやりましょう。

山本さん 池谷集落は都会から若者が移り住んだことで限界集落から脱することができました。長く住んでいると当たり前になつてしましますが、移住者はここにしかない魅力を見つけてくれます。まちなかの人も山間地の良さをもっともっと知ってほしいですね。

滝沢さん そうですね。おいしくて新鮮なものを安心して食べられるって、素晴らしいことです。同時に地域活性化という同じ目的で設立した2つのNPO。この機会に「まちなか」と「山間地」にベルトをかけて、お互いに行き来しながら、十日町市を元気にするような取り組みを仕掛けていきましょう。

「まちなか」も
「山間地」も
「元気」に未来へ

まちづくり・地域づくり

NPO法人にぎわいの事務局もある、まちなかにぎわいステーション「まちなか」にて。



十日町市が好きな人、お祭りごとの好きな人、みんな集まれ!

池谷の湧き水だけで作った「山清水米」。おいしいですよ!

profile

滝沢 梢さん NPO法人にぎわい(十日町市中心市街地整備推進機構) 副理事長
市内本町2在住。大学卒業後Uターン。現在は、着物の手織り用品などを扱う店(家業)に勤めています。昔からイベントやお祭り、それらを企画することが好きで、「何か面白いことをしたい」「十日町市を盛り上げたい」という一心でNPOの立ち上げから参加しています。

profile

山本 浩史さん NPO法人十日町市地域おこし実行委員会 代表理事
市内旧入山出身。同中条太子堂在住。兼業農家として勤めてきた会社を2013年に退社。現在は、高齢化が進む池谷・旧入山集落の地域活性化と地域おこしのネットワーク化を通じて、「田舎パワーで日本を元気にしたい」と日夜奮闘中です。

地元を愛する心は同じ。
十日町市を盛り上げる、
まちなかと山間地のNPO。

山本さん 池谷・旧入山集落では、中越大地震以来、都会の人との協働で、ムラづくりをしてきました。復興が進むにつれて、ボランティアとして支援してもらった内容も、復興から、農作業や地域おこしに移ってきました。日本の食料自給率や環境を担う山間地の問題は、山間地だけでなく日本全体の問題でもあると捉えて、共に問題を解決するためさまざまな取り組みをしています。

滝沢さん NPO法人にぎわいは、市から中心市街地整備推進機構の指定を受けました。「十日町市が好きで市全体をまちなかから盛り上げたい」と立ち上がった人や団体が、「集まり、話し合い、交流を重ね、情報や思いを共有して協力し合える」場とネットワークを作ること、それぞれの活動をつなぎ、お互いに活性化していくという「まちなか盛り上げ隊」的な組織です。「にぎわいSESSION」や「まちなかBBQ」などの交流会「とおか市」や高校生による「まちなか文化祭」などのイベントを行い、若者を中心に交流と活気が生まれてきています。